

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

## 京都市国際交流会館（kokoka）の運営について

本会館は、国際交流・多文化共生の中核的施設として平成元年に開館し、多言語での相談対応や日本語教育などの外国籍市民等の支援事業、国際交流イベント開催などの国際交流・異文化理解促進事業、国際交流・多文化共生を推進する各種ボランティアなどの担い手育成事業など、多岐にわたる事業を実施し、年間約28万人（※）の方々にご来館いただいています。

※新型コロナウイルス感染症の影響を受ける以前の平均の来館者数

### 施設の主な取組（概要）

#### 【国際交流・多文化共生を推進する取組】

- 外国籍市民総合相談窓口の運営、多言語での情報発信  
外国籍市民等からの暮らしに関する様々な相談に多言語で対応するとともに、ホームページやSNS等で、京都で暮らす外国籍市民等に有益な情報を発信しています。
- 国際交流・異文化理解を促進するためのイベント等の企画・実施  
外国籍の方だけでなく、日本人の皆様も参加いただけるイベント等を数多く実施しています。  
（例）kokokaオープンデイ、国際理解プログラムPICNICなど
- 多文化共生社会を促進していくための担い手育成  
多くのボランティアが、外国籍の方への日本語学習支援や子育て支援などで活動されています。

#### 【貸し施設の貸出】

大小会議室やイベントホールのほか、特別会議室や和風別館等のkokokaならではの部屋が利用可能です。



オンライン予約  
はこちらから



### 施設運営に関する支出・収入（概数）

入館者1人当たり換算すると、上記の取組などによる年間の支出は870円（総額2.2億円）、利用料金などの収入は210円（総額0.5億円）です。この他、施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し、運営しています。

<支出：870円（総額2.2億円）>

会館管理費 270円	人件費 464円	事業費 136円
---------------	-------------	-------------

<収入：210円（総額0.5億円）>

貸施設の 利用料金 210円	<p style="text-align: center;">← 差額 660円 →</p> <p style="text-align: center;">市民の皆様からの税金を活用</p>
----------------------	---